

編集後記

“インフレーション：inflation”や“デフレーション：deflation”という言葉は、物価や貨幣価値に関する経済用語ですが、核融合の研究には使えないでしょうか。私は、まだ5年しか核融合炉工学の研究課題に取り組んでいないので、まさに若手ですが、研究成果の需要と供給には、インフレやデフレに似た状態があると感じています。特に、原型炉実現に必要な工学研究の成果については、“研究成果のインフレ”がおこりやすいと思っています。このことを感じはじめたのは、要素研究の成果を、原型炉に必要な条件に整理して外挿する“モデリング”が必要で、私自身もこのモデリングという内容に対峙しはじめたからだと思います。大きな需要があることが背景にあり、研究者として強いやりがいを感じています。

プラ核学会の編集委員を2009年の7月から担当させていただきます。担当を始めてからすでに1年以上がたつて

しまいましたが、その間に仕事やプライベートで様々な出来事がありましたが、私にとって一番のニュースは今年の4月に娘（名前は純（じゅん））が生まれたことです。今は8ヶ月で、あっという間に“ハイハイ”を覚えて、自分で部屋の隅々まで楽しそうに散歩しています。どちらかという私よりは家内に似たのか、娘は元気な赤ん坊で、私も家内も、なかなか泣き止まない娘に育児奮闘してきました。私自身は、最近になり核融合炉実現に向けた研究の重さが、やっと身にしみて感じはじめたところで、研究者としては、やっと“ハイハイ”ができるようになった段階かなと思っています。指導と育児は、当然まったく異なるものですが、父親になって今まで以上に感じるのは感謝の気持ちです。研究活動をはじめ、この編集委員の仕事などで、一緒に仕事をさせていただいている方々に心より感謝いたします。（近藤正聡）

プラズマ・核融合学会役員

会 長	本島 修	副 会 長	小川 雄一 藤山 寛	常務理事	中村 幸男（総務委員長）
理 事	疇地 宏（企画委員長）		板垣 正文（広告委員長）	伊藤 早苗	
	上杉 喜彦		斧 高一	加藤 敬	
	近藤 光昇（財務委員長）		坂本 慶司（広報委員長）	笹尾眞實子（プログラム委員長）	
	寺井 隆幸		永津 雅章	林 康明（出版委員長）	
	堀池 寛		山崎 耕造（編集委員長）		
監 事	飯尾 俊二		松尾 慶一		

プラズマ・核融合学会誌編集委員会

編集委員長・チーフエディター 山崎耕造(名大)

エディター 凶子秀樹(九大), 田中雅慶(九大), 福山 淳(京大), 村上匡且(阪大), 室賀健夫(核融合研)

編集委員 秋山毅志(核融合研), 市来龍大(大分大), 出射 浩(九大), 大原 渡(山口大), 神谷健作(原子力機構), 片山一成(九大), 假家 強(筑波大), 菊池崇志(長岡技科大), 熊谷 晃(榊ジュイ・イー・ティー), 後藤拓也(核融合研), 小林進二(京大エネ理研), 近藤正聡(核融合研), 三瓶明希夫(京都工繊大), 四竈泰一(京大), 柴垣寛治(鈴鹿高専), 曾我之泰(金沢大), 高橋幸司(原子力機構), 田代真一(阪大接合研), 中村龍史(原子力機構), 原 正憲(富山大), 東口武史(宇都宮大), 藤岡慎介(阪大レーザー研), 前原常弘(愛媛大), 三浦英昭(核融合研), 三宅弘晃(東京都市大), 宮本光貴(鳥根大), 吉沼幹朗(核融合研)

乱丁・落丁本は、ご面倒ですが学会編集委員会宛ご送付ください。送料当方負担にてお取り替えいたします。

プラズマ・核融合学会誌第87巻第1号

編集・発行

〒464-0075 名古屋市中種区内山3丁目1-1 4階

社団法人 プラズマ・核融合学会 編集委員会

Tel. 052-735-3185 Fax. 052-735-3485

E-mail: plasma@jspf.or.jp URL: <http://www.jspf.or.jp/> 定価1,365円(本体1,300円)

印刷 株式会社荒川印刷

2011年(平成23年)1月25日

本誌に掲載された寄稿等の著作権は(社)プラズマ・核融合学会が所有しています。

編集委員会開催日について 当学会誌の編集委員会は原則として、毎月第1火曜日に開かれています。但し、都合により変更になる場合があります。